

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
環境・体制整備	1		6	国の定めた基準以上の広さを確保し、児童の特性に応じたスペースの配置・利用をおこなっております。		
	2		6	国の配置基準に基づき、児童発達支援管理責任者：管理者を1名以上配置し、児童10名までは職員2名、それ以上は児童5名につき職員1名を増員しております。当事業所はこの基準を厳守しております。		
	3	2	4		車いす等の利用している児童はおりません。2階にある階段は引き続き安全に考慮してまいります。	
	4		6	部屋を区切って使用し、活動内容に応じて適切に分けております。毎日清掃をおこない、清潔な環境を維持しております。		
	5		5	1	児童の特性を考慮し、活動の配置に配慮しております。	児童の特性に応じてクールダウンできる場所が持てるように考慮してまいります。
業務改善	6		6	職員が揃う時間に業務連絡や療育内容の確認をおこなう場を設け、月1回フレクシオン会議を実施し、支援の改善点や療育計画を職員全体で共有しております。		
	7		6	保護者様向け評価表を活用するなどによりアンケート調査を実施して保護者様の意向等を把握し、業務改善につなげている。		
	8		5	1	その日勤務の職員が揃う時間に業務連絡、療育内容の確認など話し合いの場を設けており、その中で意見交流ができるように努めております。	時間が限られているため意見を共有できていないと感じる部分もあるため今後の課題として検討してまいります。
	9		1	5	現時点では第三者評価は実施できておりません。	第三者による外部評価については今後の課題として検討してまいります。
	10			6	年固計画に沿った定期研修を実施し、職員の資質向上に努めております。	
適切な支援の提供	11			6	支援プログラムを作成し、令和7年度に向けた公表準備をしております。	支援プログラムを作成し、令和7年度に向けた公表準備をしております。
	12			6	児童発達支援管理責任者によってアセスメントが行われ児童と保護者様のニーズに合わせた計画が作成されております。	
	13			6	児童発達支援管理責任者を中心に会議を開き、職員全体で児童の支援について話し合いをおこなっております。	
	14		4	2	作成された計画をもとに、職員間で情報を共有し、支援につなげております。	今後も職員での情報共有は行い作成された計画にそった支援に努めてまいります。
	15			6	社内共通の標準化されたアセスメントシートを使用しております。	
	16			6	児童発達支援管理責任者が、個別・集団の両面から支援できるようなガイドラインに基づいて支援内容を設定しております。	
	17		5	1	長期休暇時には、個々のプログラムを立ち上げております。	活動プログラムをチームで考え行っております。今後も職員でより良い活動内容に取り組んでまいります。
	18			6	季節の行事を踏まえ固定化しないよう努めております。	
	19			6	個別療育を基本とし、集団活動も取り入れた児童の特性に応じた支援計画を作成しております。	
	20			6	毎朝の朝礼で情報共有をおこなっております。	
	21		5	1	送迎の関係で当日共有できなかった内容は、翌朝必ず職員間で共有しております。	児童の送迎もあり時間的に振り返りの時間が取れないため、今後、より改善できないか検討してまいります。
	22			6	支援内容や児童の体調を記録し、気になる点は職員間で共有するとともに、ミーティングノートを活用して支援の改善・検証に取り組んでおります。	
	23			6	定期的にモニタリングを実施し、現状を把握しながら見直しの必要性を判断しております。	
	24			6	個別療育・集団活動・専門療育を組み合わせた支援をおこなっております。	
	25			6	モニタリング等を実施する際に意思確認を行い日々の療育の中でも児童自身が意見を出せる場を設けております。	
関係機関や保護者様との連携	26			6	対象児童について、事前に職員間で話し合い、現状把握のうえで、児童発達支援管理責任者が担当者会議に参画しております。	
	27		5	1	地域の関係機関と連携を図っておりますが、個人情報の取り扱いの関係で難しい部分もあります。	障害福祉・保育・教育の関係機関とは連携を図っておりますが、保健・医療機関との連携は現在おこなっておりません。今後、状況に応じて連携体制を整えてまいります。
	28			6	下校時刻等は保護者様から連絡を頂きトラブル発生時は学校へ連絡して速やかに対応しております。	
	29		5	1	放課後等デイサービスのため利用開始時には学校に送られており就学前の連携は取れておりません。	今年度より児童発達支援を開始したため、より一層の情報共有に努めてまいります。
	30		5	1	現在、小学校1年生から中学校3年生までの在籍となっております。障害福祉サービス利用は現在ありません。	今後、障害福祉サービス事業所等を利用する場合は、支援内容の情報を共有してまいります。
	31			6	研修に参加し、実施する機会を設けてまいります。	
	32			6	交流の機会はありませんでした。	活動はともにおこなっていませんが、長期休暇中の送迎時に保護者様とお会いする機会があり、その際に児童の様子を共有させていただいております。
	33		1	5	現在は参加しておりません。	今後、研修等がある場合は積極的に参加してまいります。
	34			6	相談を受けた際には、改善につながるアドバイスを保護者様にお伝えしております。	
	35		5	1	相談を受けた際に改善できるようなアドバイスを保護者様にお伝えしております。	療育上、ご家庭での協力が必要なものについては、引き続き可能な範囲でご提案し、取り組んでまいります。
保護者様への説明責任等	36			6	保護者様に分かりやすいように、丁寧な説明を行っております。また契約の際の読み合わせは質問やご不明な点がないかなどを確認しながら進めております。	
	37			6	児童発達支援管理責任者が児童や保護者様の意向を尊重しながら、モニタリング・担当者会議で尊重書を作成しております。	
	38			6	児童発達支援管理責任者が支援計画の内容を示すなかで説明をし、同意を得ております。	
	39		5	1	頂いた相談内容をご家庭と協力し必要な助言と支援を行っております。	保護者様からの相談内容に応じて、児童に必要な支援を職員と保護者様で検討してまいります。
	40			6	現在は行っておりません。	保護者様同士の連携について、ご希望があれば前向きに検討してまいります。
	41			6	苦情受付担当者が対応し必要の際、上長に相談し迅速かつ適切に対応しております。	
	42			6	活動概要や行事等、事業所だより・SNS・Webサイトのブログ・COMPASS 便り季刊発行をしております。	
	43			6	法人の定める個人情報保護に則って、名前の表示・状態等の配布・外での会話を行わないよう徹底しております。個人情報は鍵付き書庫での保管を行っております。	
	44			6	平易な言葉、記憶に残すための記録、図解、身振り手振り、言い換え、例話法、確認等を情報伝達の配慮をしております。	
	45			6	現在、行っておりません。	地域の方と交流できる場があれば、前向きに検討してまいります。
非常時等の対応	46			6	各種マニュアルは壁面に掲示して、保護者様様に手に取ってご覧いただけるようにしております。また、定期的に児童と共に避難訓練を実施しております。	
	47			6	避難訓練は、年間計画を立てて児童も参加して定期的に実施しております。連絡帳のカレンダーで、前月に実施予定日をお知らせし、訓練の様子は次の月の連絡帳カレンダーを通じて紹介しております。	
	48			6	服薬がある児童については保護者様と情報共有をおこない、一覧表を作成して全職員に周知しております。	
	49			6	指示書がある児童については保護者様と情報共有をおこない、各児童のアレルギーに関する一覧表を作成して全職員に周知しております。	
	50			6	安全計画を作成して必要な研修や訓練を実施し、安全管理を十分にした中で支援を行っております。	
	51			6	契約時には保護者様に周知しています。	
	52			6	ヒヤリハット報告を徹底し、紙面に残して図解し、周知ミーティングを行いながら再発防止につなげております。	
	53			6	研修や外部研修に責任者、職員、事業所内研修者など参加し、職員の認識向上に努めております。	
	54			6	利用契約書には、原則として身体拘束の禁止を記載しておりますが、やむを得ず必要な場合は、保護者様の承諾を得たうえで支援計画に記載するようにしております。	

〇この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体でおこなった自己評価です。